

第11回ダウン症候群 トータル医療ケア・フォーラム

# ダウン症男性の “性”に関する諸問題



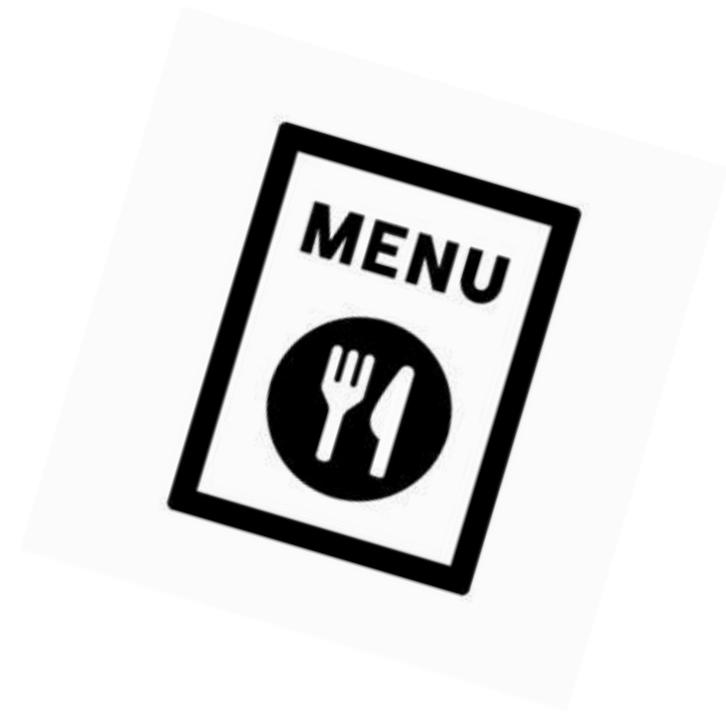
佐賀大学医学部泌尿器科学講座

野口 満

# 本日の内容

---

- ✓ 一般的な性の発達について
- ✓ ダウン症の性発達調査からわかったこと
- ✓ 障害をもつ方への性的介助
- ✓ ダウン症の方の性についてのアプローチ



# “性”の発達

---

- ✓ 生理的発達
- ✓ 心理的発達
- ✓ 社会的発達

# 性的興奮と勃起

---



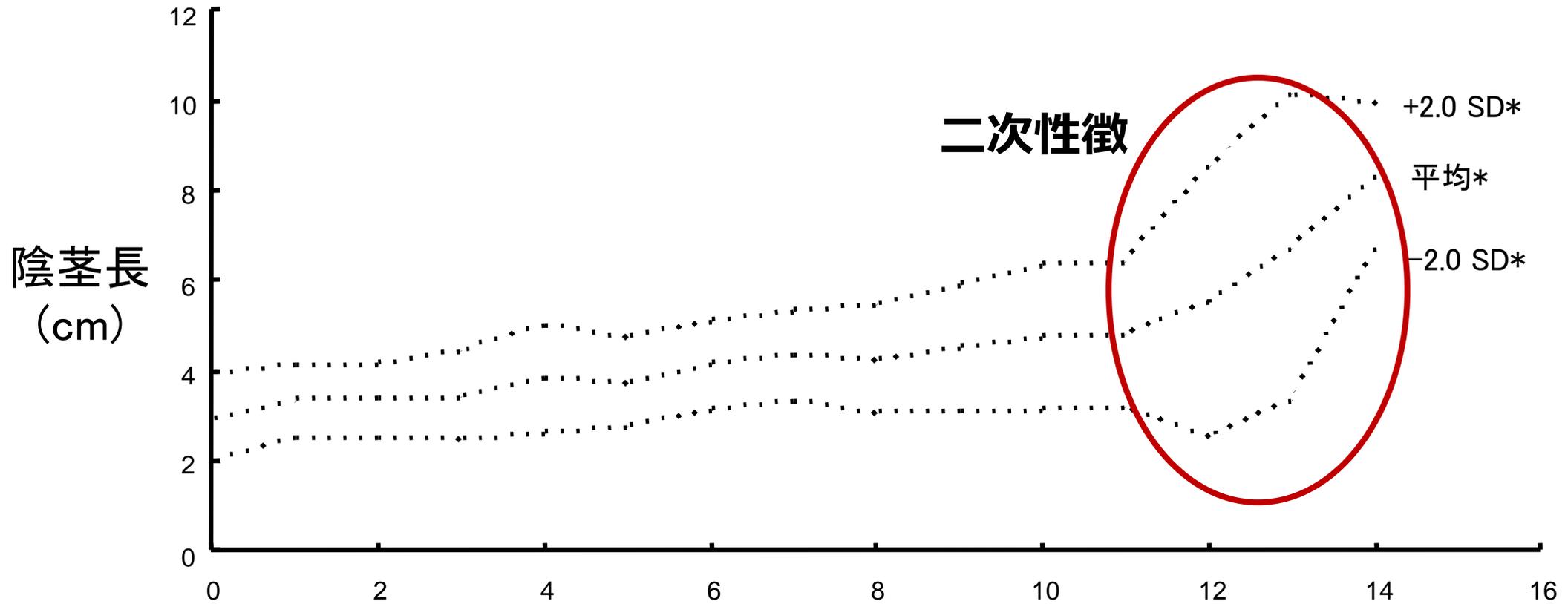
視覚・触覚・臭覚などの感覚

性ホルモン

神経・血管

外陰部

# 日本人の陰莖伸長曲線



# 包茎

亀頭部が露出可能な男児の頻度



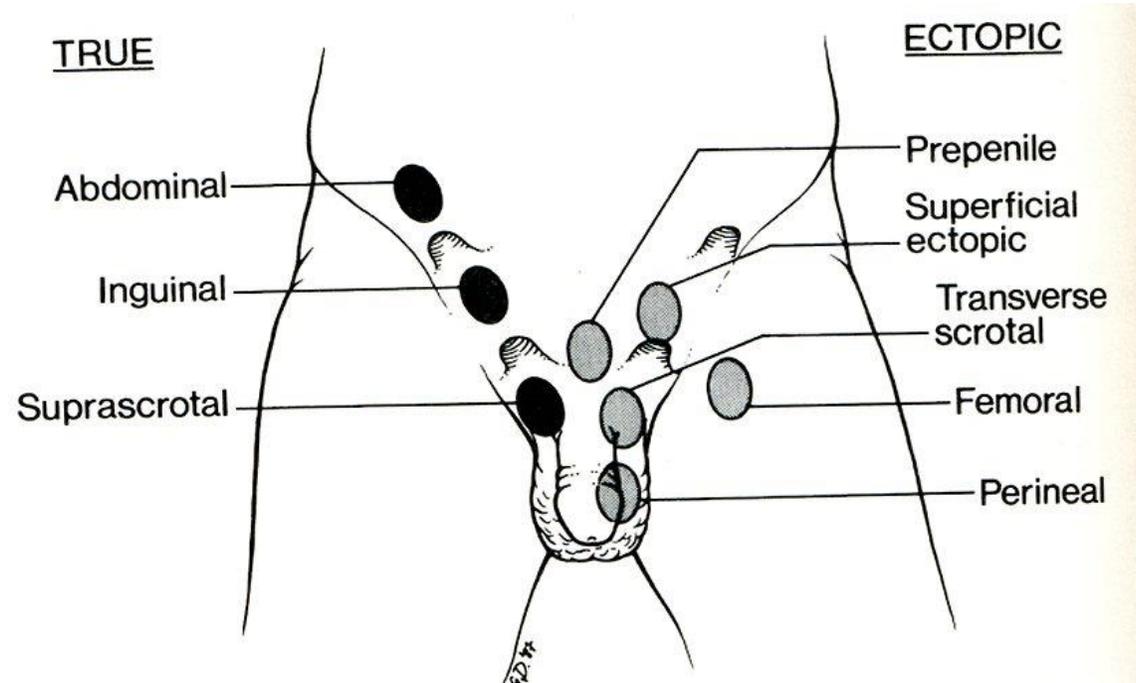
新生児	0.4~4%
生後1~3ヶ月	13%
乳児期	20%
3歳児	10~40%
6~11歳	80~94%
12~17歳	95~99%

# 精巣下降の自然史

胎生6カ月

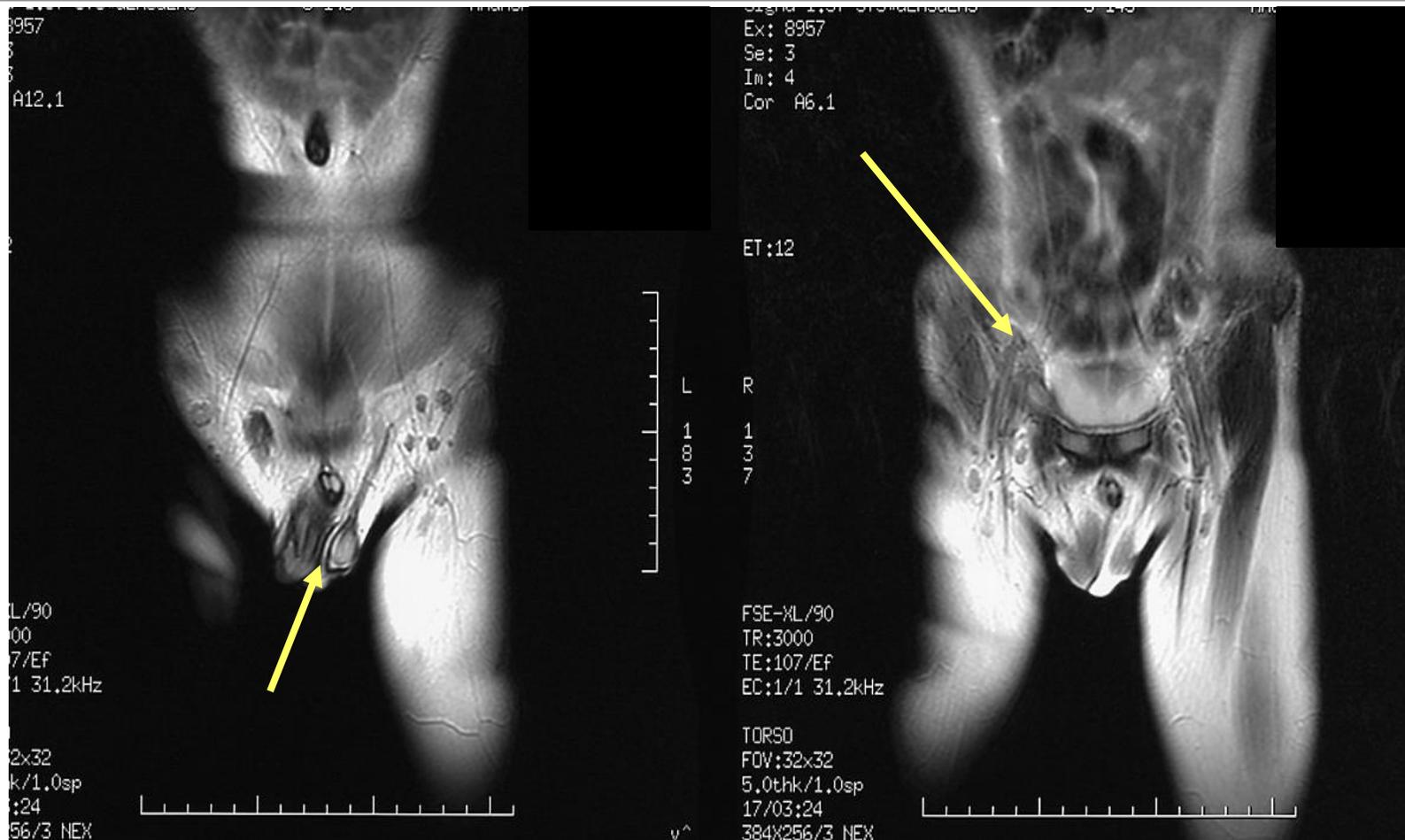
胎生7カ月

胎生8カ月

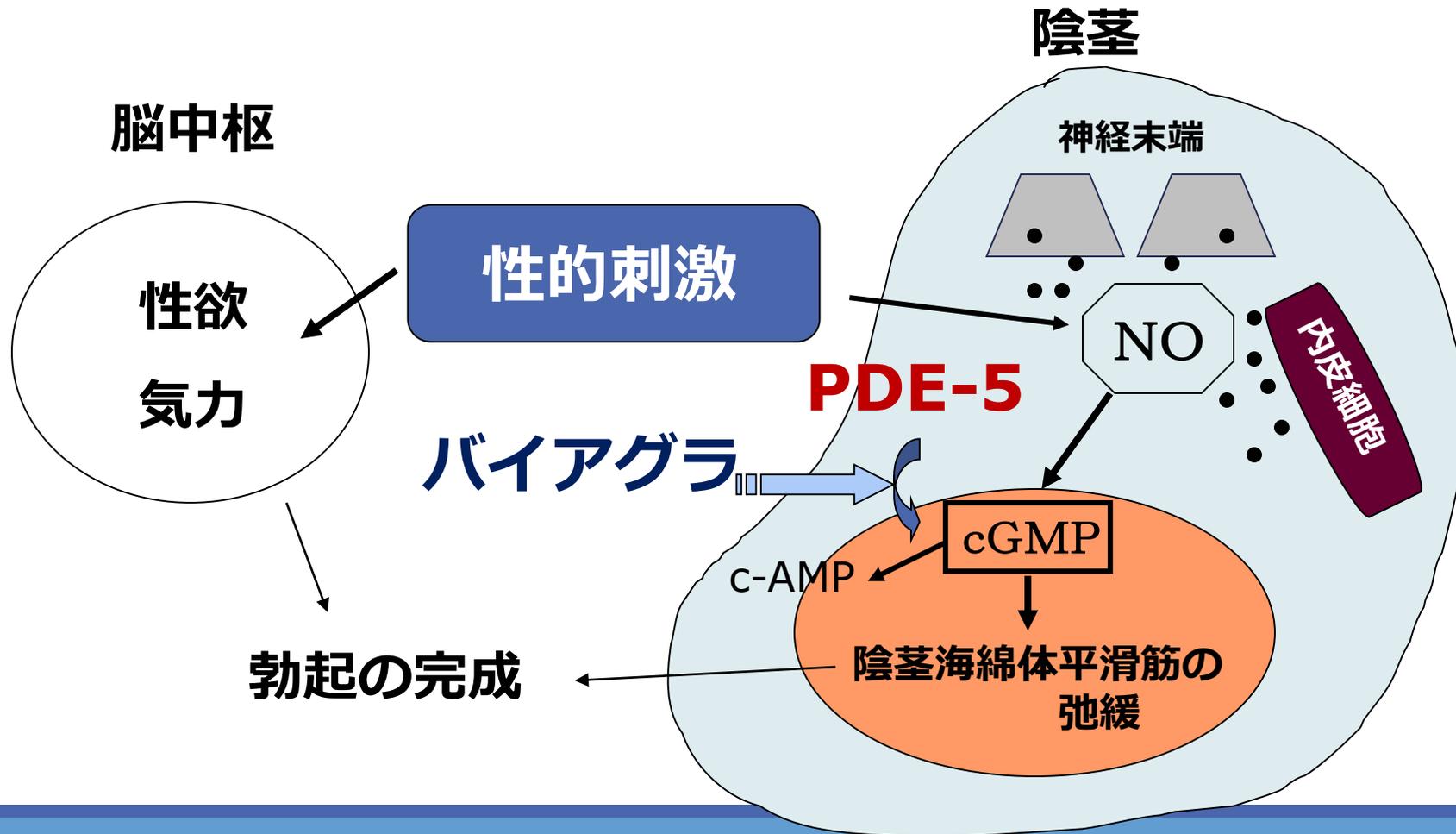


**生後6か月以降で精巣下降はほとんど期待できない！**

# 停留精巢

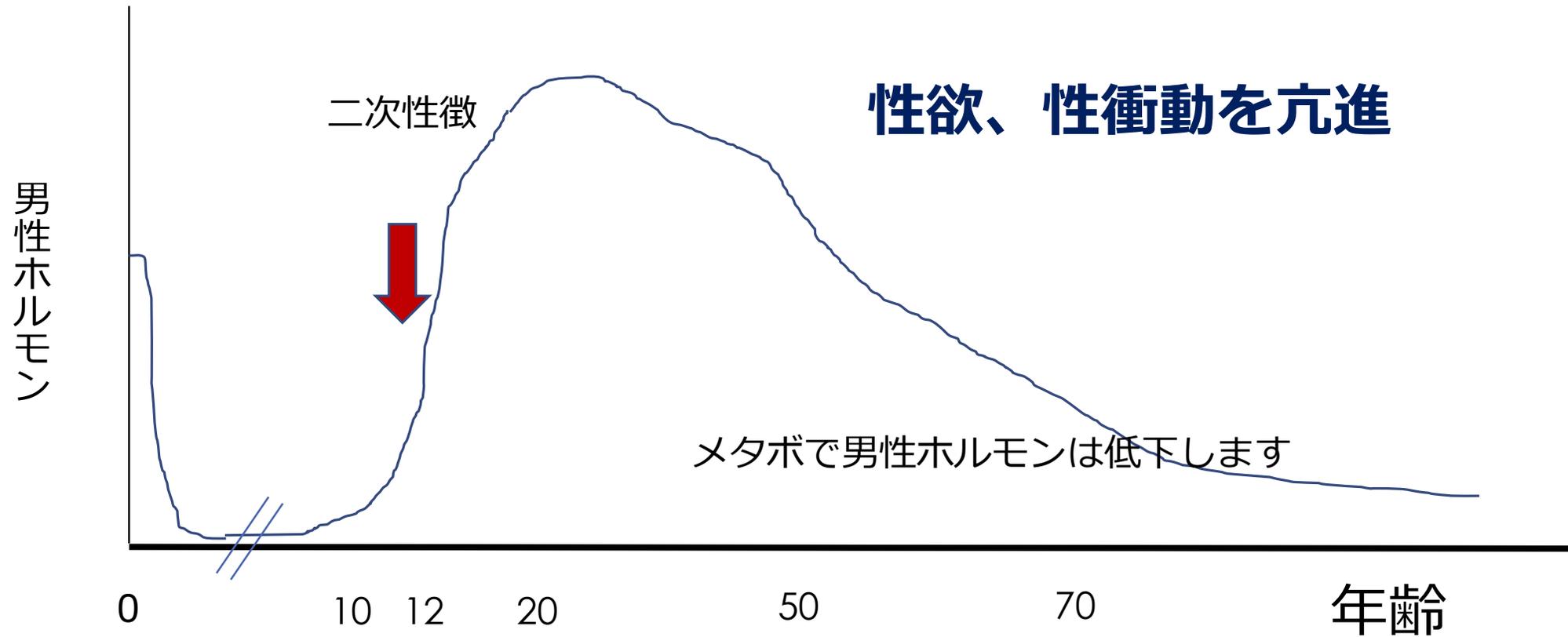


# 勃起のメカニズムと経口勃起改善薬



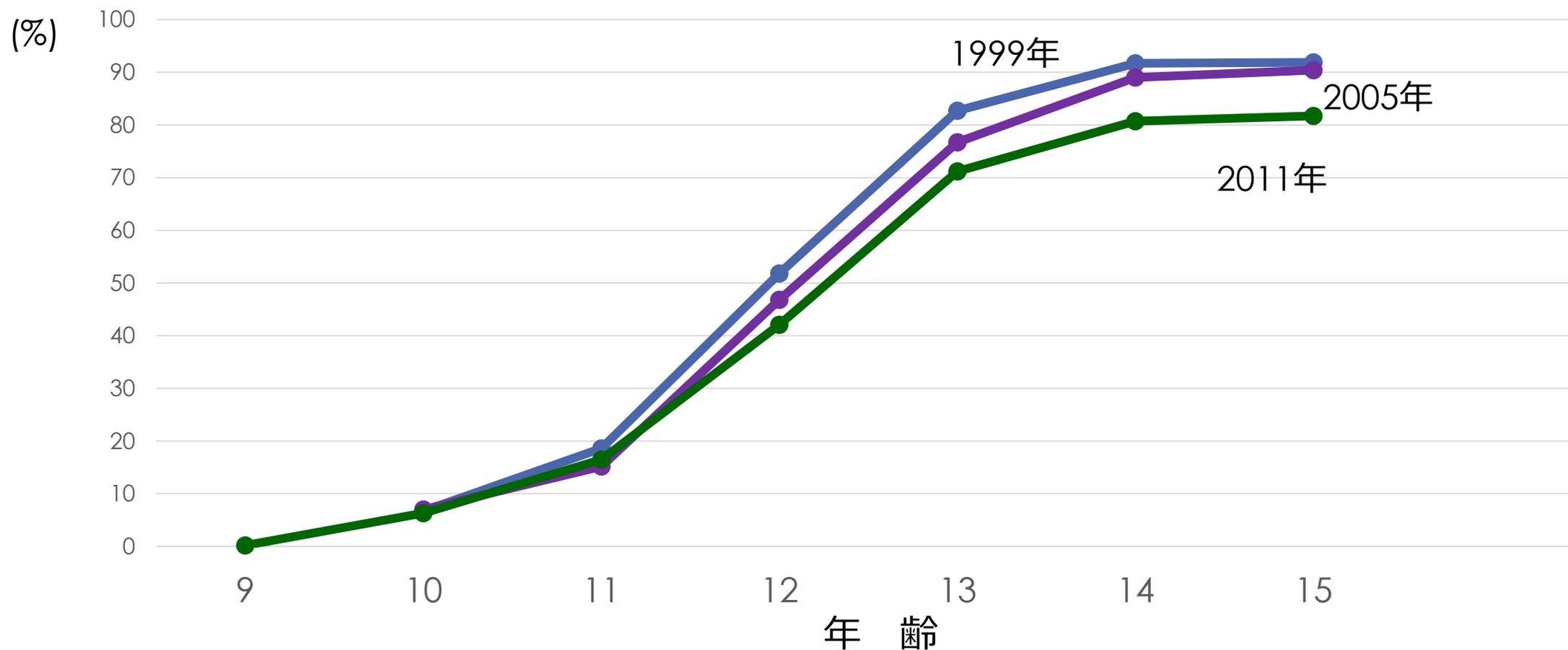


# 男性ホルモンの推移



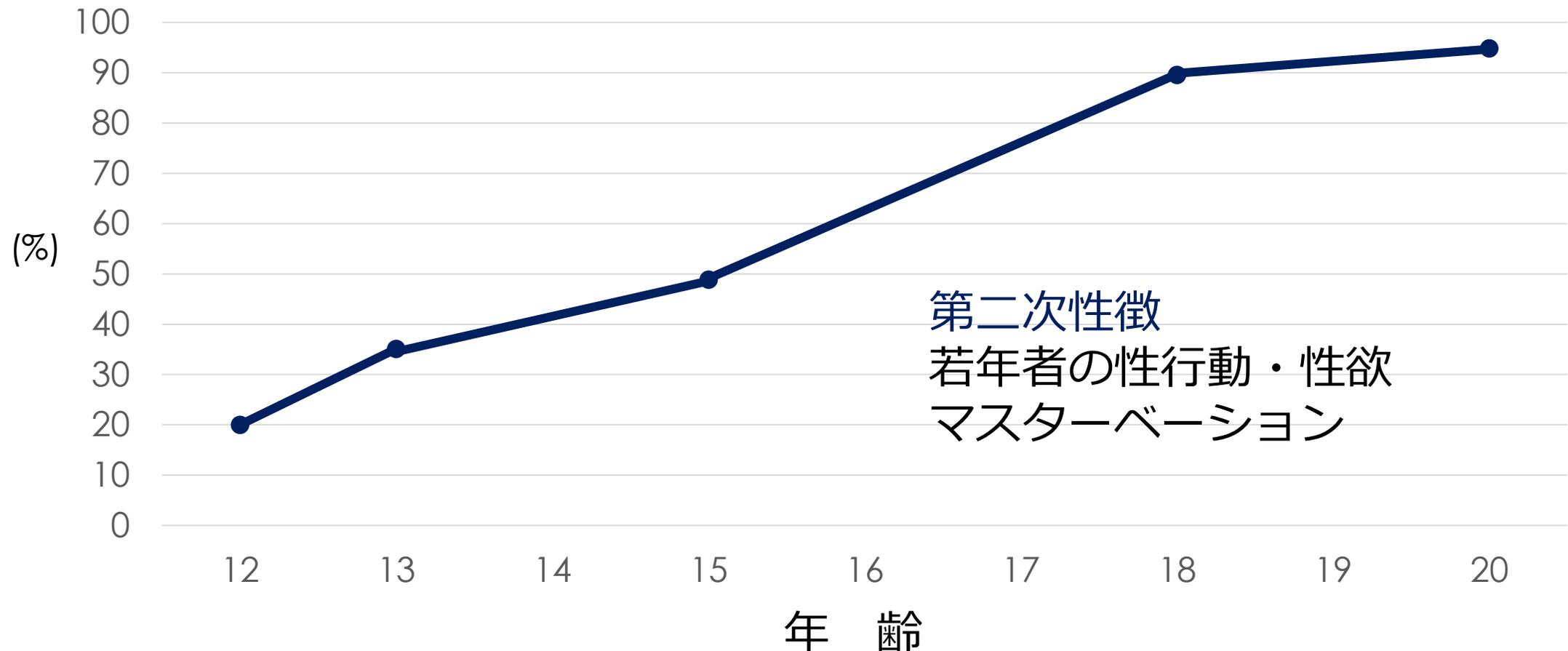
# 日本人男子の射精（精通）年齢

日本性教育協会 『「若者の性」白書 第5,6,7回調査報告』より



# 日本人男児のマスターベーション経験年齢

日本性教育協会 『「若者の性」白書 第7回調査報告,2007年』



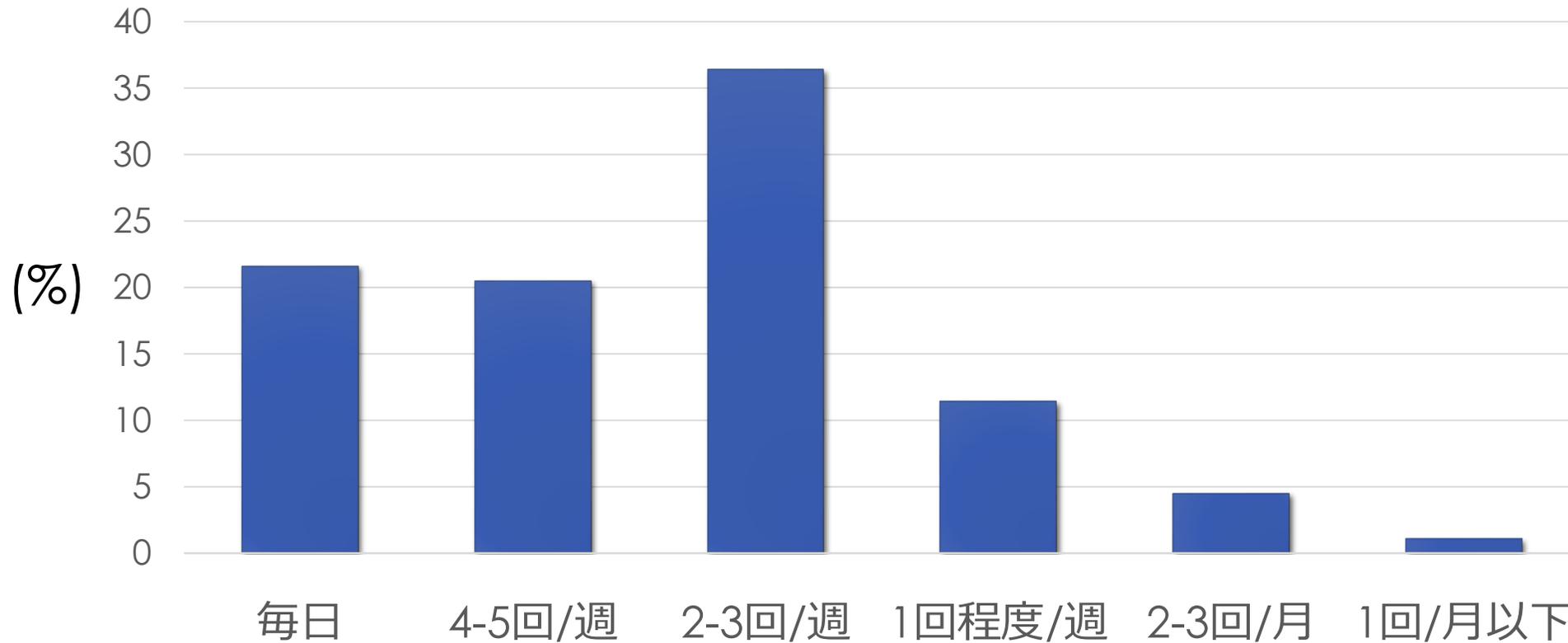
# マスターベーションについて

---

- ✓健康な発達過程で出現。
- ✓自分で心地よい部位を検索し、その感触を楽しみ満足感を得る。
- ✓母親への依存からの脱却を助ける。
- ✓性衝動を満足させて、性的緊張を解放するとともに、不安や攻撃性を緩和する。

# マスターベーションの頻度

## 16歳～19歳男子

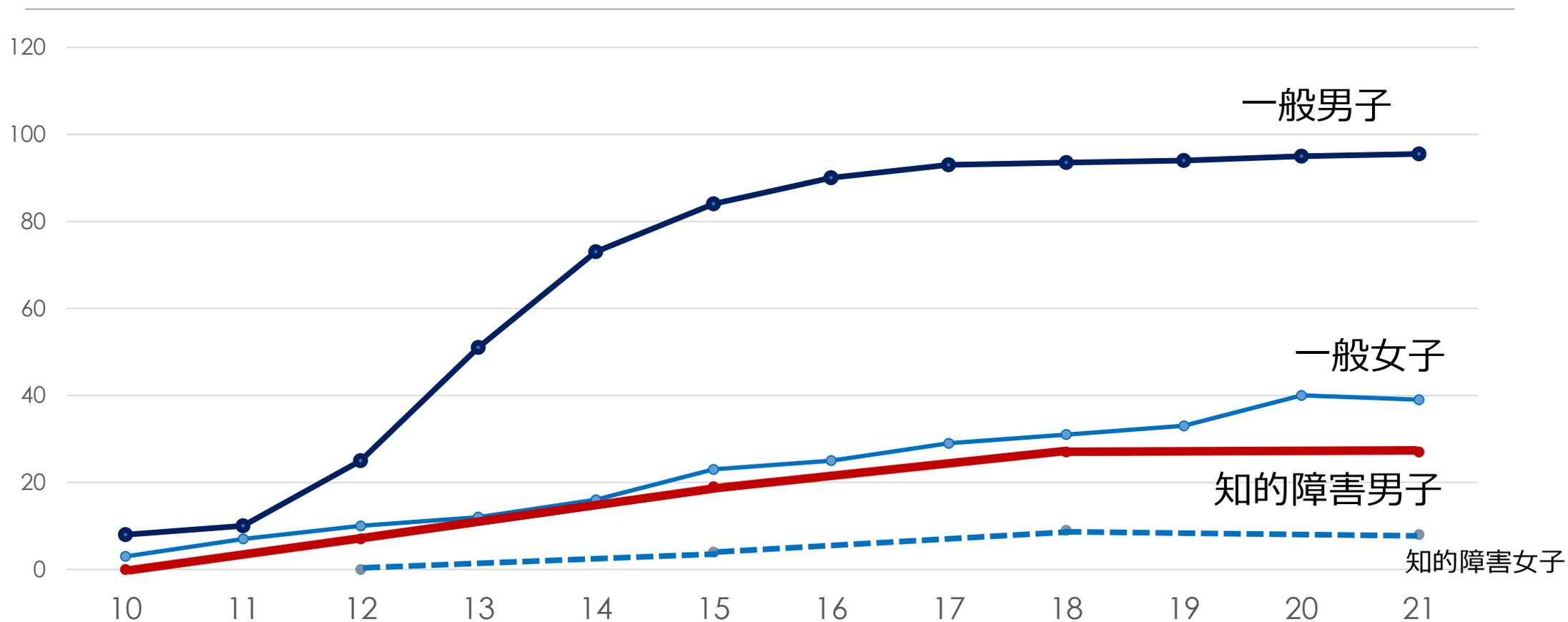


SOD sex survey 2012

# マスターベーションを普段行っている場所

	(%)
自分の部屋	62.8%
ベッド・布団の中	31.2%
自宅のトイレ	12.4%
風呂場	7.5%
学校・職場のトイレ	1.5%

# マスターベーション経験年齢

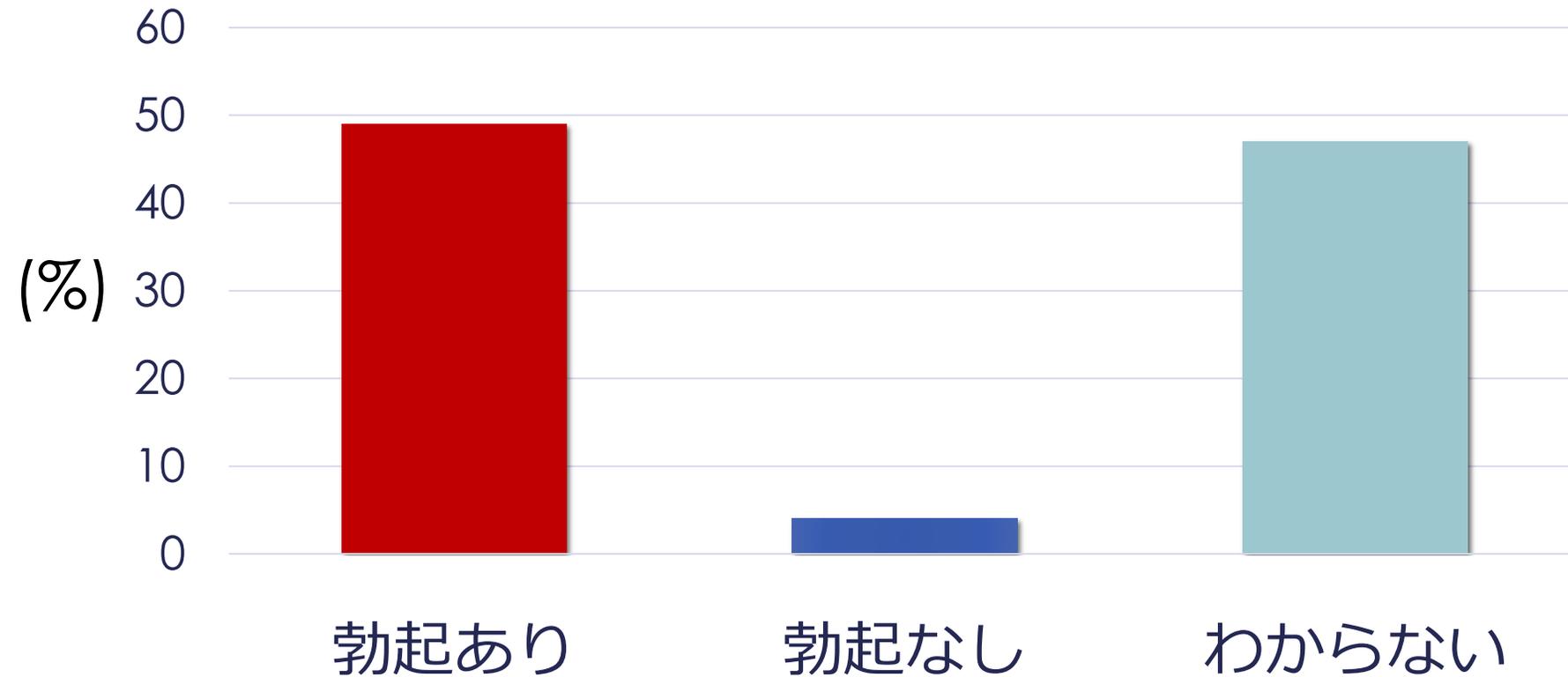


# ダウン症での性に関する調査 2006年

---

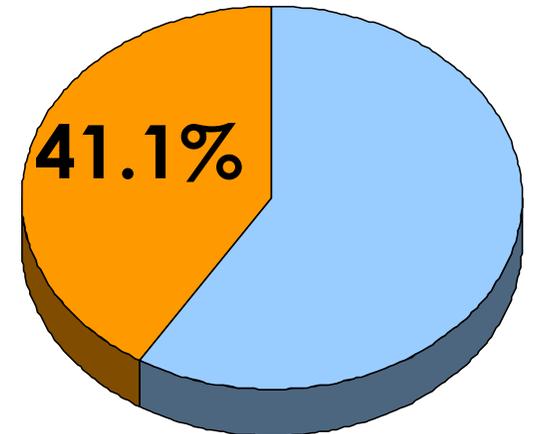
- ✓ダウン症児は1歳～35歳（平均年齢：12.6歳）
- ✓男児30名、女児26名のご両親 56名 より回答

# 勃起の有無



# マスターベーションについて

- ✓ 男児30名中9名がマスターベーションを行っていた。
- ✓ 年齢は8歳以上で行っていた。
- ✓ 13歳以上で見ると**41.1%**の男児がマスターベーションを行っていた。
- ✓ 精神・発育レベルでの差はなし
- ✓ マスターベーションを行っている9名のうち6名が射精も認められた。



# ダウン症での性の発達

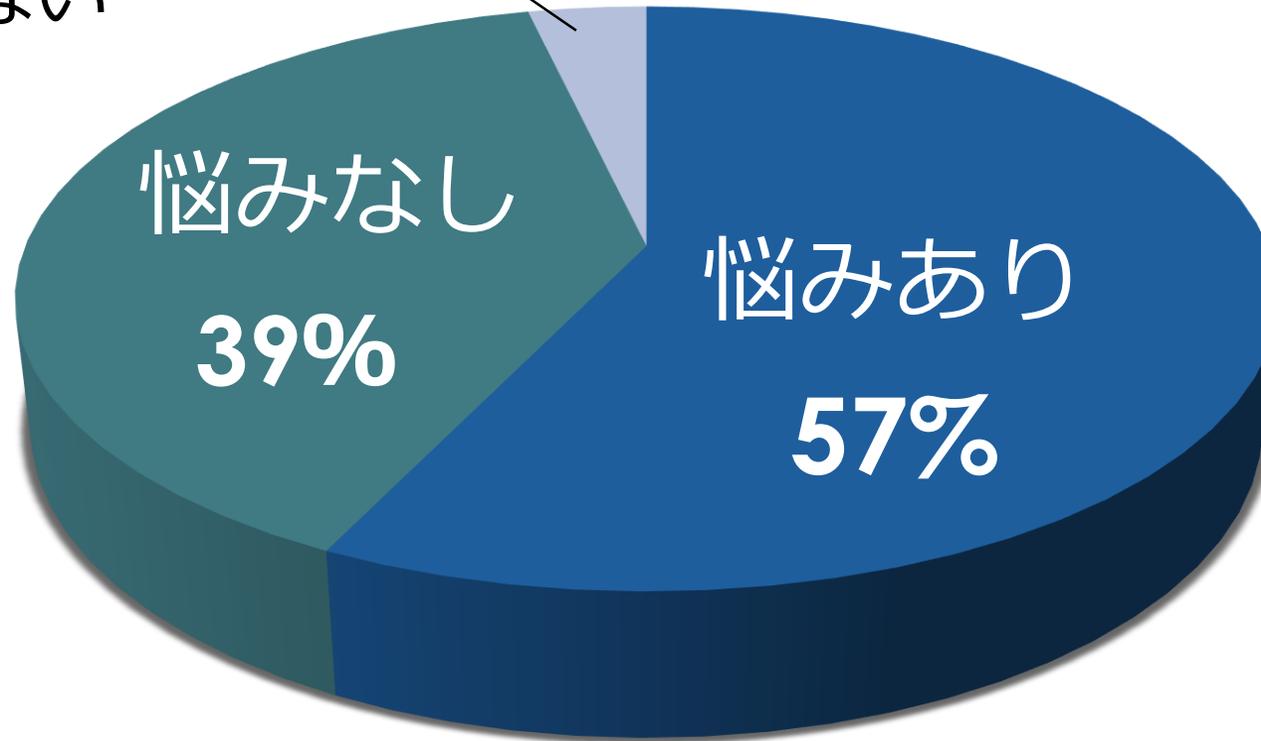
---

多くが、健常者と変わらない  
性発達をしているものと思われる



# 性に関して悩みがありますか？

わからない



# ご両親の悩みの内容

---

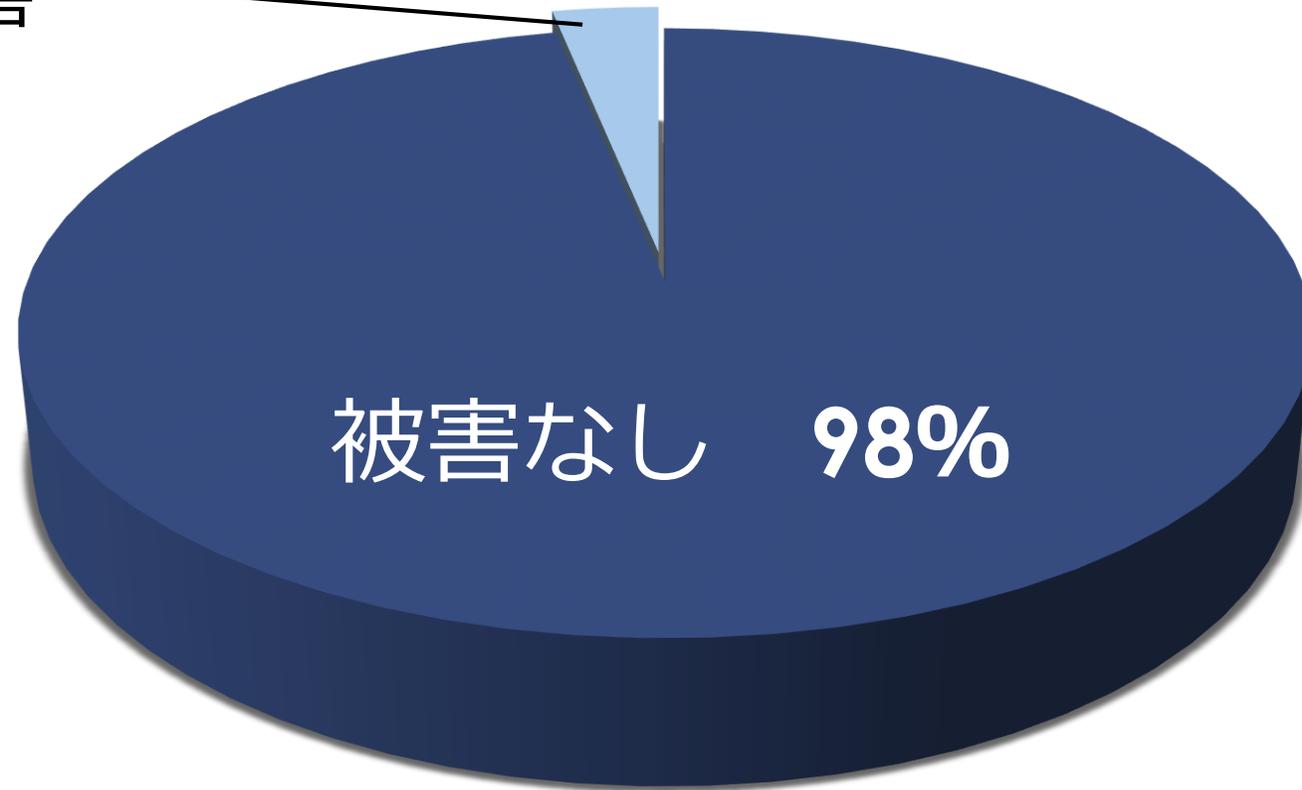
- ✓ 二次性徴後の変化（月経、精通など）の対応
- ✓ 性的被害・加害の心配
- ✓ 性欲への対応
- ✓ 精神的、身体的症状に影響を及ぼさないか



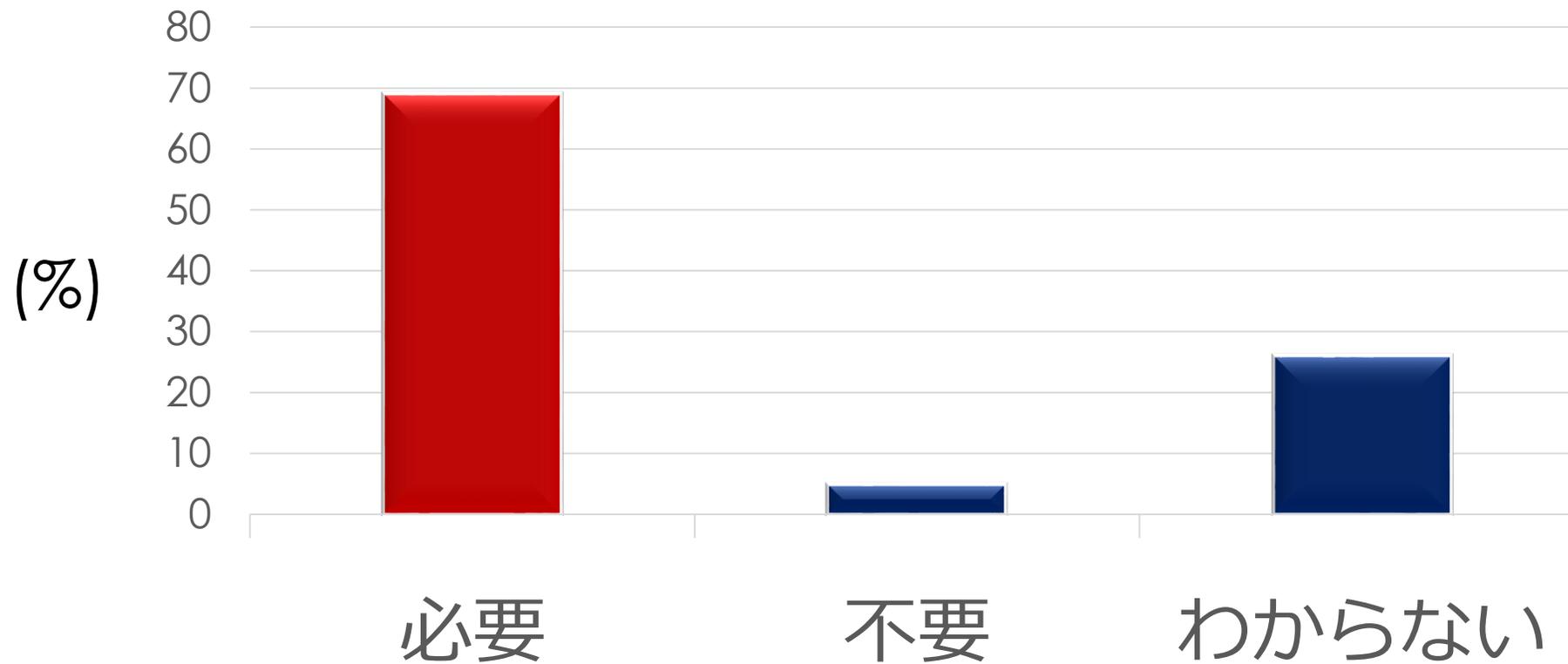
# 性的被害の経験は？

---

言葉による被害  
(2%)



# 性教育の必要性について



# ダウン症男児の外陰部について

---

ダウン症男児38名中9名（23.7%）が外陰部異常あり

- ・ 外尿道口異常（尿道下裂、停留精巣）
- ・ 健常男児と比べると外陰部形態異常は多い。

健常大学生300名で99.7%が外陰部形態異常なし

# ダウン症での性の問題（男性）

---

思春期の旺盛な性欲のはけ口がなく、  
トラブルを招くことがある



# ダウン症の男児の性知識

---

- ✓湧き上がってくる欲望をどう処理していいかわからない。これ自体が何なのか？
- ✓性に関する情報の入手もしにくく、  
入手したとしても正確に理解できるか？



# 性欲のコントロールをどうするか？

---

**不安、興奮**



誤解される行動



# 障害を持つ方への性的介助

---



再び、ダウン症の性の問題を考える

---

# 小 括

---

- ✓多くのダウン症男児の性機能は保たれている。
- ✓二次性徴に伴う性衝動についてのマネージメントが望まれる。
- ✓彼らの性行動の保持は、彼らの権利でもある。
- ✓性衝動でのトラブルは避けてあげたい。
- ✓ハンディキャップのある方々への性についてのアプローチは進んできた。



# 寝た子を起こすの？

---

## Best plan;

性的欲求を社会生活上問題のない形で解消させる。

- ・ 性に関するトラブルを防ぐ
- ・ 本人の性の尊厳を守る目的
- ・ 精神・心理的な安定を保つ

性に関する情報提供、マスターベーションに関する指導

# いつ、誰が、どうやって教育するのか？

---

1. 教育される対象としていいのか？

すべてのダウン症の方が該当するわけではない。

2. 教育する時期としては、二次性徴の時期、  
精通の頃が望まれる

3. 教育担当者：親、教師、医療スタッフ



# 教育・指導方法は？

---

- ✓一定の方針を定めるが、一律のマニュアルは不適
- ✓社会的、身体的状況、知的能力、個性等で個別化されたオーダーメイド教育・指導が望まれる。



ご静聴ありがとうございました。

